



演題：私達の日常生活理解のために

-神経活動操作による微細行動変化の理解-

講師：駒井章治

奈良先端科学技術大学院大学・バイオサイエンス
研究科

日時：2016年6月21日（火）17:15~18:00

場所：理学部 2号館 404号室

要旨：近年、テクノロジーの発展により私達の思考や行動についての多くのことが明らかになってきました。高度な顕微技術により詳細な神経活動の在り方が明らかにされ、また光遺伝学という神経活動の操作法により特定の細胞の活動が個体脳の中で操作されるようになってきました。しかし、実際に脳がどのように情報を処理し、それが私達の行動に反映されているのかについては未だ明らかになっていません。これを明らかにするために私たちは両者を活用するとともに、私達動物の日常行動の分節化を試み、これら行動のチャックと微細神経活動との関連を追うことを試みています。今回の講演ではこの我々の研究の一端をご紹介します。

連絡先：理学研究院化学部門 角五彰、(内線：3474)

フロンティア化学教育研究センター